

開 催 要 項

2026.6.14 確定

主 催 宮城県バレーボール協会

主 管 宮城県ヤングクラブバレーボール連盟

後 援 大崎市バレーボール協会

1. 日 程 女子：2026（令和 8）年 7 月 4 日（土） 開場予定 8：00
男子：2026（令和 8）年 7 月 5 日（日） 開場予定 8：00
2. 会 場 タカカツアリーナ大崎（大崎市古川総合体育館）
〒989-6117 大崎市古川旭古川旭 4 丁目 5-2 TEL 0229-24-0511
3. 開 会 式 開会式は行わない。※競技上の注意・審判上の注意のため集合する場合がある。
4. 表 彰 コート表彰を行う
5. 種 別 ヤング男子（ネット高 2.43m 使用球：ミカサ V300W）
ヤング女子（ネット高 2.24m 使用球：モルテン 5M5000）
6. 参加資格 ① 適切な指導のもと、年間を通じて、週単位で定期的・継続的に活動しているヤングバレーボールクラブ
② 日本国内に在住・在学の 14 歳以下の選手で構成されたクラブチームまたは選抜チーム（年齢基準は 2026（令和 8）年 4 月 2 日現在の年齢とする。）
③ 宮城県ヤングクラブ連盟（男女）に有効にチーム登録されたチーム
④ 公益財団法人日本バレーボール協会の個人登録 ID 番号（JVAID）を持つ選手。
⑤ 中学校単位の単独チームは認めない（2 校以上で構成されているチームであること。小学生のみでの出場はできない。）
⑥ 相互審判を行うことができるチームであること。1 名以上が審判有資格者であることを強く要望。（県協会には派遣依頼済み）
⑦ コーチングスタッフ（監督・コーチ・マネージャー）の内、監督・コーチは以下の資格のいずれかを有する者であること。
※ ~~移行措置として、コーチは 2025 年 10 月 1 日付で有資格者となる場合、有資格者として認める。（今年から完全実施のため削除）~~
※ 「（財）日本スポーツ協会の指導者資格（コーチ 1，2，3，4）を有し、公益財団法人日本バレーボール協会に有効に登録された者とする。」
⑧ 成人（20 歳以上）の引率責任者がいること。
7. 競技規定 ① 2026 年度公益財団法人日本バレーボール協会競技規則による。
② 特別ルール※3 セットマッチ（1・2set 目は 21 点先取，3set 目は 15 点先取）
③ ネットの高さは、男子は 2m43 cm，女子は 2m24 cm，使用球は 5 号カラーボールとする。
④ リベロは 2 名までとする。

第 29 全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会 第 16 回宮城県予選

- ⑤ 県協会審判委員会へ派遣依頼は実施するが、一部相互審判の場合もある。
 - ⑥ 全試合公式練習は行わない。試合間は合同 10 分の練習の後、試合を開始する。ただし、連続の場合は休憩 5 分ののち 10 分の合同練習とする。
 - ⑦ WTO は採用しない。(空調設備等故障の場合などは協議の上決定する)
8. チーム構成 1 チームの人数は、部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナー・ドクター各 1 名と選手 18 名の計 24 名以内とし、選手 18 名のベンチ入りを認める。ただし、リベロは最大 2 名までとする。競技中、コート上の 6 人の選手は、同一学校の選手のみとなることは認めない。もし、違反が確認された場合、その時点で没収試合とする。
9. 競技方法 男子：トーナメント方式
女子：トーナメント方式
10. 組み合わせ ① 2026 (令和 8) 年 6 月 14 日 (日) 開催の第 1 回理事会兼代表者会議で抽選を実施する。
② 男女ともに友好杯の成績を基にシードチームを採用する。
③ シードチームは男女共に 4 チームを基本とするが、参加チーム数により変動する場合がある。
11. 参加料 1 チーム 10,000 円 (当日 受け付け時に支払うこと)
※参加料 5,000 円、空調代 5,000 円 (空調代に残金が出た場合は次の大会へ繰越)
12. 申込先 ① 参加を希望するチームのみ、6 月 14 日(日)まで LINE に参加の有無を送信すること。参加希望チームには申込書を送付する。
② 申込用紙に必要事項を入力し、次のアドレスに送信すること
イ aono.2014tohokuaxis@gmail.com
ロ tsuna_shige_3363@ybb.ne.jp
③ 締め切り：令和 8 年 6 月 30 日 (火) 期日厳守
13. その他 ① チームとしてスポーツ保険に加入していることが望ましい。
② 本大会男女優勝チームは、9 月 26・27 日に行われる「第 29 回全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会」(男子：大阪府立門真スポーツセンター (東和薬品 RACTAB ドーム)・女子：和歌山ビッグホエール・ウェーブほか) の出場権が得られる。準優勝チームも推薦する。
③ 男女共に優勝・準優勝のチームは大会終了後速やかに、全国大会 HP からダウンロードうえ「大会参加申込みにあたってのお願い」を熟読し、同意の上、一次申込書を作成しロのメールアドレスに送付すること。確認印刷後、連盟会長印を押印し郵送する。(一次申込書締め切り：7 月 18 日 【必着】)
ただし、準優勝チームの出場権は申し込み後大会本部で決定されるので確約されるものではない。
④ その他疑義が生じた場合は、「全国ヤングクラブバレーボール大会 開催要項」と

第 29 全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会 第 16 回宮城県予選

「大会参加申込みにあたって」を基本に据え判断していく。

- ⑤ 相互審判にあたる場合には審判着が望ましいが最低限ワッペンを着用のこと。
- ⑥ 大会終了後、試合が1試合のみだったチームを優先にゲーム（練習試合形式）を実施する。（大会当日に判断する）
- ⑦ チーム（指導者・親の会（保護者会）・選手）は日本スポーツ協会が掲げる「暴力行為等根絶に向けた取り組み」遵守し、如何なる人に対してであっても、名誉を傷つけ野次や言動、又は個人を攻撃するような行為を行った場合は、理事会でその行為が著しくスポーツマン精神に反するものと判断した場合、指導者又はチームにペナルティーを課すことができるものとする。その場合、県協会に報告し、判断を委ねる場合もある。また、コンプライアンスの規定については日本スポーツ協会及び日本バレーボール協会、宮城県スポーツ協会並びに宮城県バレーボール協会の規定・基準を基本とする。



The graphic features a teal background with the text "NO! スポハラ" in large white characters. A red circle with a white diagonal slash is superimposed over the "O" in "NO!". To the right of the text, it reads "スポーツ・ハラスメント (暴力・暴言・ハラスメントなど) に、みんなが『NO!』と言う社会を目指して". On the right side of the graphic, there is a vertical column of logos for JSPPO, Japanese Olympic Committee, JPSA, JPA, and UNIVAS.

NO!
スポハラ

スポーツ・ハラスメント
(暴力・暴言・ハラスメントなど) に、
みんなが『NO!』と言う社会を目指して

JSPPO
Japan Sport Association

Japanese Olympic Committee

JPSA
Japan Professional Soccer Association

JPA
Japan Professional Football Association

UNIVAS